

Applied Theatre 101

応用演劇学入門



応用演劇学という言葉を知っていますか？

19世紀後半からイギリスでは応用演劇学を利用したドラマワークショップというものが学校の授業や放課後活動として活発に行われ、子ども達に未来に向かう力を与えています。その流れは今、世界中に広がってアメリカや全世界でも幅広く注目されてきています。日本ではこうしたワークショップはこれまでほとんど行われていませんが、多くの実践や研究によって自らの存在を肯定的にとらえるようになることが学習を促進することが知られています。

近年、学校活動のみならず、様々な場面例えば美術館、地域活性化や開発事業など様々な場面で応用演劇学が利用され、その効果が報告されています。

今回のワークショップでは応用演劇の実践の場でどのようなことが行われているのかを皆さんに実際に体験してもらう体験型ワークショップになっています。

Date:2014年1月10日(金)

Time:午後3時から6時

Venue:立教大学16号館

走ったり床に寝転んだりする可能性があるため、できるだけ動きやすい服装でご参加下さい。

講師 石川純子(いしかわ じゅんこ)

ニューヨーク市立大学大学院応用演劇学修士

現在ニューヨーク市在住

演劇ワークショップファシリテーター(指導者)として活躍中

日本での中学校教員の経験有り

主催:海外にルーツがある文化的に多様な子ども達の表現活動を
中心とした学習共同体の研究プロジェクト (<https://sites.google.com/site/podiversity/home>)

